TAKE FREE 八代の民俗芸能祭りを知るならこの1枚！

DENDEN PRESS 2026 11

No.57 November



みんなで盛り上がろう

八代妙見祭復興祈願行事「復興祈願でんでん祭」

11月22日（日）

みんな久しぶりじゃのぉ。元気にしておったかの。お祭りでんでん館も11月3日（祝）からいよいよ開館じゃ。今日はみんなに楽しいお知らせじゃよ。

11月22日（日）、お祭りでんでん館で、八代妙見祭復興祈願行事として「復興祈願でんでん祭～つなごう笑顔、八代の絆～」が行われるぞよ。獅子舞や亀蛇演舞、市内外の民俗芸能公演などが行われるんじゃ。他にもいろいろお楽しみがあるので、詳しくは広報やつしろ11月号折込チラシで確認してくれたまえ。みんなの笑顔を見るのを楽しみにしておるぞよ～。

※これまで「でんでんPRESS」でお知らせしていました八代妙見祭のユネスコ登録10周年記念事業は中止となりました。来年度以降実施予定ですので、決まり次第お知らせします。



お祭り博士

笠鉾スタンプ 亀蛇

～11/21(土)



11/22(日)～は好きなスタンプを押してもらうことができます。

お祭りでんでん館「妙見体験DAY！」の紹介


でんでん丸

妙見祭はお休みだけど･･･
楽しい妙見祭体験ができるよ

【エントランスホール】

◆9：00～10：30　木馬（きんま）体験
木馬に入って記念撮影ができるよ♪
※身長制限 120 ㎝以下



◆10：30～12：00 頃　獅子（しし）体験
獅子の楽器をたたいたり獅子頭を持ってみよう♪



◆9：00～18：00
妙見クイズ・パズル



【お宝ギャラリー】

★9：00～12：00 頃　笠鉾菊慈童公開組立（かさぼこきくじどう）
笠鉾の組立の様子を解説付きで見てみよう！
※定員約 20 人



★お宝ギャラリーでは、「古写真で見る妙見祭」も展示されているよ。

今回しかできない激レアな体験
ホイホイ体験！


まつりちゃん

【会　場】展示棟入口近く（屋外）
【時　間】10：00～
※注連縄作り体験は 11：30 まで（定員 50 名）

ホイホイは、妙見祭の前日の夜に腰に注連縄を巻いて、八代神社へお参りに行って、注連縄を結び付けて健康をお願いする祭りで「御夜まいり」というの。お参りに行く間は、おしゃべり NG で、「ホイホイ」という掛け声だけ OK だから「ホイホイ」と言われるのよ。

今回の体験では、八代七夕綱保存会の皆さんの協力で、先着 50 名に注連縄を作る体験と、願い事や復興への応援メッセージを書いた特別なお札と一緒にして、用意した場所に注連縄を結んでもらうわ！注連縄が作れない場合も、準備している注連縄お札だけでも結べるように準備しているから、ぜひ参加してね♪

完成イメージ⇒




かぐらちゃん

かぐらちゃんの「でんでんつれづれ日記⑱」
～地震発生から再開館まで～

今回の地震で、大きく生活が変わってしまった方も多いかと思います。お祭りでんでん館では、地震が発生してから臨時休館とし、11月3日(火･祝)からいよいよ展示棟のみ再開館となりました！

地震発生後、安全を確認して展示棟の被害状況を確認しました。体感シアターの笠鉾恵比須は、50センチほど免震板と一緒に前に移動した状態で立っていたのを見たときは、いろんな感情で泣きそうになっちゃいました。2階のお宝ギャラリーの展示品は、パーティションが床に転がる中、展示物には被害がなかったのも本当に幸いでした。

臨時休館中は、県外からの消防隊の詰所や、給水車の待機場、さらに市外からの災害対応に駆け付けてくださった方々の駐車場や詰所として、現在も一部利用されています。市外から応援に来ていただいている皆さんには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、でんでん館のスタッフも、地震発生からいつもと違う調査を行っています。それは、文化財に指定されていない地域の神社やお堂、祠を実際に現地に行き、写真を撮ったりして状況を把握する調査なんです。初めていく場所もあり、地震の被害の甚大さに驚きながらも、新たな発見もあります。今後、成果を展示できればと思っているので、お楽しみに…(◠‿◠)

お祭りでんでん館（八代市民俗伝統芸能伝承館）〒866-0863 熊本県八代市西松江城町1-47
TEL 0965-37-8737　FAX 0965-37-8738　MAIL bunka@city.yatsushiro.lg.jp

でんでんHP　Instagram　会議室予約